

KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2015. 2. 18

President : Tomoko Uetake
Secretary : Tsutomu Nakajima
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 29



Gary C.K. Huang
RI President, 2013-14
ロータリーに輝きを
Motohiko Sakamoto Gouverneur
RI Dist 2570

熊谷南RCテーマ：情緒豊かな一年に…

第809回例会 会報



本日のプログラム 3月4日(水)
親睦例会

会 長 挨拶

会長 植竹 知子

こんばんは。

本日は、地区より国際奉仕部門、危機管理委員会委員長深谷ノースクラブより新島修一様、国際奉仕部門国際支援委員会副委員長、行田さくらクラブより田島博夫様、出張卓話ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。

さて、2/6・7のグループミーティングではお世話になりました。

今日は、幾つか報告を致します。

2月理事会にて決まった3/14森圭一郎ライブのチケットを本日お渡しいたします。棚沢社会奉仕委員長よりこのあとお話があると思いますが、みなさんの事業所でもチラシ、チケットの配置等ご協力お願ひいたします。

又、次年度は我がクラブより4名の地区委員が輩出されます。地区研修委員会澤田さん、危機管理委員会矢部さんクラブ奉仕部門公共イメージ委員私植竹、米山記念奨学部門渡邊さんです。

それから、今日はメンバーより爆弾朗報が相次ぎますので、楽しみに……

個人的には、熊谷ロータリーから卓話依頼がありました。

日程が決まりましたら報告しますので、是非皆さんメイクアップにきて下さい。

4月後半か5月に旅行があります。そろそろ動き出すため、会議を明日することになりました。こちら楽しみにしておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

以上

幹 事 報 告

幹事 中島 勉

1. 地区より

*2015~16年度 PETS(会長エレクト研修

セミナー)開催のご案内

*「留学説明会」公開開催のご案内

*R I 第 2570 地区ローターアクト第 26 回地区年次大会開催のご案内

*ハイライトよねやま 179

*第 2 回ロータリー財団セミナー及び補助金管理セミナー開催のご案内

*2017~18 年度 ガバナー推薦結果と今後の手続きについて

2. 熊谷籠原RCより

*5 クラブ合同ゴルフコンペ事前打合せ会開催について

3. 熊谷市美術家協会より

*第 49 回公募熊谷市美術展授賞式開催のご案内

4. 熊谷市倫理法人会より

*お礼状

5. 熊谷南RC 第 807 回・第 808 回会報

以上が届いております。

卓 話

ミャンマー視察報告

2570 地区国際奉仕部門国際支援委員会

副委員長田島博夫(行田さくらRC)

2570 地区国際奉仕部門の活動は、日本ユネスコを通じた発展途上国向けの資金援助と日比・日豪の学生の交流の 2 本柱から始まりました。その後も、交換学生の交流は継続されていますが、日本ユネスコを通じた支援金援助は、より具体的に用途を特定した支援を目的に、埼玉ユネスコを通じたネパールの寺子屋運動、難民を助ける会を通じた義足支援、タイの小学校への飲料水ろ過装置の設置事業に軸足が移ってまいりました。

本年度、更に目に見える支援ということで、急速に発展を続け、日本が最も熱い視線を寄せる東南アジアのミャンマーを平成 26 年 11 月 8 日~14 日の日程で国際支援委員会 5 人のメンバーにより視察してまいりました。

ミャンマーを視察に選んだ理由としては、以下のことがあげられます。

1. 長い間の軍事政権による閉鎖的な国家から、ノーベル平和賞を受賞したアウンサンスーチー女子の自宅軟禁解除などにより、ここ数年で民主化が急速にすすんでいる。

- 日本の1.8倍の国土、5千万人を超える人口のほとんどが熱心な仏教徒で勤勉な国民性を有している。
- 長い間の軍事政権下で経済発展が遅れ、一人あたりのGNP（国民総生産）は東南アジアでは最下位グループであるが潜在的にはトップグループになる可能性があること。
- 第二次世界大戦では日本軍が悲惨な戦争の爪痕を残し多くのミャンマー人が犠牲となったが、日本はイギリスの植民地から解放してくれた国というイメージが強く親日家が非常に多いこと。

視察の主たる目的は、ミャンマーの寺子屋教育と大学教育の実情を視察することにより、具体的な支援の在り方を模索することでありました。我々は、その趣旨に沿って以下の施設を訪問しました。

- ヤンゴン市 デイアーティリィ アトカ寺子屋学校
- バカン市 ゼイダウオン モナヒスト寺子屋学校（2013年に2570地区が支援）
- ヤンゴン市 タクマゾン ティカソウ寺子屋学校
- ヤンゴン市 ニタワリ寺子屋学校（今泉奨学会寄贈の図書館設置校）
- ヤンゴン市 第一医科大学 学長と面談
- ヤンゴン市 ヤンゴン大学 副学長と面談
- ヤンゴン市 ミャンマー日本協会 ソーラミン会長（元日本及びフランス大使）と面談

訪問した施設の概要

今回訪問の寺子屋学校は、年齢的には日本の幼稚園児から中学生位までの児童を収容しているところが多く、1学年が30名～80名程度、全校生徒は300人から600人の規模でありました。ミャンマーにおいては、公立学校もあり授業料は無料ですが、ユニホーム代、教材・消耗品代費がかかるため、ほとんどの児童が通うことができません。

そのため、すべての費用（地区外の児童は衣食住も含めて、すべて寺が無料提供しているところが多い）を面倒みってくれる寺子屋に通うのが一般的であります。

驚かされるのはほとんどの寺子屋は国、地方自治体の運営費補助などは受けていないことあります。教材費、消耗品費、ユニホーム代、光熱水費、衣食住費は、外国人からの支援金も含め、ほとんどを寺のお坊さんが集める寄付金で賄っているのです。10人から20人いる教師も、ボランティアで無報酬（寄付金が多い時は部分的に支給）です。

上述した1番のデイアーティリィ アトカ寺子

屋学校資料によると、約600人の児童をかかえる学校を1年間賄う資金が人件費を含めて約200万円で、1か月では17万円弱の運営費なのです。実に、児童一人あたり1か月290円弱、1年間3,300前後で全ての経費を捻出しているのです。慢性的に資金不足な状況下で寄付金集めを含め児童のために昼夜働くミャンマーのお坊さん、教師のみなさまには我々委員会メンバー同様に頭が下がる思いでの寺子屋訪問、ミャンマー視察の日々となりました。

まとめ

仮に日本の1,000人のロータリアンが一人2,000円ずつ資金援助をすると600人の児童の1年分の学校運営費を賄うことができる……これは大変な驚きであり、我々ロータリアンが真剣に取り組むべき国際奉仕活動であるとの志を強くしたミャンマー視察でありました。「1本のペン、1冊の本が世界を変える」はノーベル平和賞を受賞したパキスタン人のマララさんの言葉です。各クラブにお願いをしている一人当たり2,000円の支援金の拠出にご理解を賜り、みなさまの暖かいご支援を切にお願いしミャンマー報告とさせていただきます。

委員会報告

● 出席報告

例会日 2月18日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
21	12	8	1	62%

お客様：名誉会員 吉田博三様

R I 第2570地区国際奉仕部門委員長 新島修一様
 〃 国際支援委員会副委員長 田島博夫様

● ニコニコBOX・異業種交流BOX

植竹知子会長

国際奉仕部門国際支援委員会の田島様、新島様、本日はよろしくお願ひ致します。まだ寒い日が続きそうですので、皆さんカゼをひかぬ様に……

中島勉幹事

地区国際奉仕部門委員長新島修一様、地区国際奉

仕部門委員会副委員長田島博夫様、ようこそ熊谷南RCへ。グループミーティング準備、かたづけ、御苦労様でした。

岡本庄一郎会員

地区国際奉仕部門委員長 新島修一様、国際奉仕委員会副委員長 田島博夫様、ようこそ熊谷南クラブへ御来訪頂きました。本日は卓話、楽しみにしております。

岡本庄一郎会員②

来年のうちわ祭りの大総代が、ようやく決まりました。一番身近な人です。来年は第弐本町区が年番で、我が南ロータリークラブのメンバーの棚澤君に決まりました。大快挙です。私としても後輩がこんなに早く決まるとは思ってもみませんでした。とにかくおめでとうございます。

岡部俊之会員

国際奉仕委員長新島様、副委員長田島様、今日の卓話最後までよろしくお願い致します。

井上哲孝会員

皆様こんばんは。国際奉仕部門委員長新島修一様、国際支援委員会副委員長田島博夫様、ようこそ熊谷南RCへお越し下さいました。本日の卓話、宜しく願い致します。まもなく北陸新幹線が開業しますが、熊谷駅に直通列車停車しないのは本当に残念ですね。これも政治力ですかね!!ダイヤ改正時にはせめて上下一本ずつ停まるようになったらいいですね!!

棚澤正行会員

地区国際奉仕部門委員長新島修一様、地区国際奉仕部門副委員長田島博夫様、お忙しい中、南クラブへお越し頂きありがとうございます。本日よりよろしくお願い致します。ん〜うちわ祭、ん〜!

塚越尚之会員

本日もよろしくお願い致します。

兒玉達紀会員

新島様、田島様ようこそ熊谷南RCへ!本日は宜しくお願い致します。

吉田博三名誉会員

先日妻の誕生日に美しいお花をクラブから頂き誠にありがとうございました。

島崎次弘会員

地区国際奉仕部門委員長 新島修一様、地区国際奉仕部門国際支援委員会副委員長 田島博夫様、本日はようこそおいで下さいました。ミャンマーのお話とても楽しみにしております。よろしくお願い致します。

石井一則会員

国際奉仕部門委員長新島様田島様、本日は卓話よろしくお願い致します。 そろそろ次年度準備で皆さんに委員会等の役をお願いすると思っております、ご協力の程よろしくお願い致します。

本日のニコニコBOX投函金額	14,000円
異業種交流BOX投函金額	0円
本年度ニコニコBOX投函合計金額	365,000円
異業種交流BOX投函合計金額	25,000円

2月22日(日) 米山記念奨学生終了式・歓送会



熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 長谷川信

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com

<http://kumagaya-south-rc.com/>